

2021年8月31日

各位

不動産投資信託証券発行者名

GLP 投資法人
代表者名 執行役員 三浦 嘉之
(コード番号：3281)

資産運用会社名

GLP ジャパン・アドバイザーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 三浦 嘉之
問合せ先 執行役員 CFO 三木 久武
(TEL. 03-3289-9630)

気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 提言への賛同に関するお知らせ

GLP 投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が資産の運用を委託する資産運用会社である GLP ジャパン・アドバイザーズ株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、この度、「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言」への賛同を表明するとともに、国内賛同企業による組織である「TCFD コンソーシアム」に加入いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. TCFD の概要

TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）とは、G20 財務大臣・中央銀行総裁会議の要請を受け、金融セクターが取り組むべき気候関連課題を議論するために金融安定理事会（FSB）が 2015 年に設立した国際イニシアティブのことを指します。TCFD では、気候変動のリスクと機会がもたらすビジネスへの影響について、金融機関や企業が投資家を含むステークホルダーに対して、どのように情報開示していくかを議論し、提言を公表しています。



2. TCFD コンソーシアムの概要

TCFD コンソーシアムは、TCFD 提言へ賛同する企業や金融機関等が一体となって取り組みを推進し、企業の効果的な情報開示や開示された情報を金融機関等の適切な投資判断に繋げるための取り組みについて議論する目的で設立されたものです。



3. 今後の対応

本投資法人及び本資産運用会社は、本投資法人のスポンサーである GLP グループと協働して、環境保護に最大限の配慮を払い、また、顧客、地域社会、従業員の健康と安心を提供していくという社会的責任を負っています。このような社会の持続的な成長に対する社会的責任を、事業執行の中核に据えるという包括的なコミットメントの証として、ESG 方針（環境、社会、ガバナンスに関する方針）を含む各種方針を策定し、個別のさまざまな取り組みを会社単位並びに投資物件単位で行っています。

気候変動に対するリスクと機会の開示枠組みを提唱する TCFD の提言は、GLP グループが標榜する、「投資家、顧客及び業務を行う地域社会を含む、すべてのステークホルダーの価値の最大化により、ベストインクラスの物流施設を創出する」という理念に合致するものであると考え、本資産運用会社は、当該提言の趣旨に賛同しました。

本投資法人及び本資産運用会社は、今後も持続可能社会の実現に貢献する物流不動産への投資と運用に積極的に取り組むとともに、TCFD が提言する情報提供フレームワークに即した開示を目指してまいります。

なお、本投資法人及び本資産運用会社の気候変動への取り組みについては[こちら](#)をご覧ください。

以 上

本投資法人のウェブサイトアドレス : <https://www.glpireit.com>